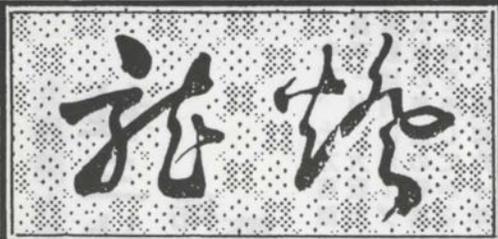


第 98 号



発行所

大阪市史跡 龍溪禪師墓所 靈龜山 九島院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行者

第廿六代住職 奥田 穂積 (明勝)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

サステナブル―地球環境を守る持続可能な取り組み―

〜 私たちにもできるサステナブル〜

最近、「サステナブル」や「サステナビリティ」という言葉を耳にする機会が増えてきました。

「サステナブル」は「持続可能な」「ずっと続けていける」という意味があり、特に最近では、自然環境に配慮した行動や自然環境の維持に役立つ事業を表す際に使われています。

今、世界各国では、2030年までに達成すべき普遍的目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」（Sustainable Development Goals の略）を掲げ、次世代のための未来を今よりも良い社会にしようとする取り組みが実施されています。

サステナブルを分かりやすく言い換えると、「もったいない」と「おたがいさま」で、日本人には馴染みのある言葉です。

「もったいない」は仏教語からきている言葉です。広辞苑によると、「物の本体を失する意」とあり、使えるものを粗末にしたり、生きる好機をみすみす失ったりする

る時によく使われます。

昔は、子供がご飯をこぼしたりおかずを食べ残したりすると、親から「もったいない」といって叱られました。また、プロ野球など一打同点または勝ち越しのチャンスで、期待の打者が三振したりした時、観客席から思わず「惜しい」「もったいない」などと呟きが聞こえます。

「もったいない」は、世の中の事々物々すべてが、みな互いに持ちつ持たれつの関係でこそあれ、それ自身が単独でわが本体とすべき存在ではない「おかげさま」という仏教の基本的な考え方を示しています。

つまり、「ものがなくなる」という物質的損失を惜しむ気持ち以上に、失った物を手にしたたり完成させたり、そこにたどり着くまでの「形には表れない大切なもの」に馳せる「おかげさま」という感謝の気持ちがあるのです。

仏教では四つの恩を説きますが、その一つ「衆生の恩」は、生きとし生けるもの、私たちを取り巻くすべてのものに対する感謝を説いています。例え湯や水と

いえども必要最小限の使用にとどめよとの禅寺の食事作法にも取り入れられています。また、最近ではリサイクルも定着し、古着が若い人たちのブームとなっています。

「おかげさま」は自分の行動が身近な人だけではなく社会全体にそして人以外の生き物にも、さらには生き物以外にもその気持ちを向けることにつながり、より広く大きな範囲のサステナブルを実現する鍵となります。

「サステナブル（持続可能な）」というわかりにくい言葉を使わなくとも、馴染みのある「もったいない」「おかげさま」精神を見直し実行することで、持続可能な社会は実現できると思うのです。



九島院人物列伝

花菱アチャコと九条東小学校

⑪ 花菱アチャコ

洋服徳郎登舞臺
圓辰相手漫才魁
衆望確立早慶戦
話藝繁盛歲月催

(大意) 洋服姿の徳郎・花菱アチャコは東京新橋演舞場の舞台上に登った。相方は横山エンタツ、近代漫才の魁となった。新しい漫才「早慶戦」は大衆に受け入れられた。話芸の漫才は益々繁盛し年月が経っている。

花菱アチャコは本名藤木徳郎。明治30年(1897)2月14日に福井県勝山市出身で生家は光沢寺。生後まもなく来阪し九条に住んだ。九条第一小学校(2年生まで)九条第三尋常小学校、現在の九条東小学校を卒業し丁稚奉公。同校は令和4年春の入学希望者はたった9人。都心の過疎校だ。

大阪万博2025。京阪電車が九条へ延伸予定!

小学生のうちから遊芸(芝居など)に興味をもち、16歳で新派の山田九州男(女優山田五十鈴の父)の一座に入り芸能界入り。後に喜劇役者となり、藤木家の家紋から花菱五郎、大正の初めにアチャコと名乗った。

喜劇は最後に主役がどんで返しを食らって「あっ」と叫び、そこで拍子木が「チョン」と鳴り幕が下りるが、拍子木係のアチャコは、失敗ばかりし、「役者がアツとゆうたらチョンやでえ」と教えられても失敗を繰り返して、いつしか座員から「ア、チョン」と呼ばれ、そのあだ名からアチャコと名乗った。当時、幕間には才蔵と太夫の掛け合いがあり、法華経節や芝居のまねなどをいれて客席を笑わす。そんな漫才の欠番補充で漫才にも乗り出した。

大正11年春に横山太郎と名乗っていた後の横山エンタツと出合いコンビを組み、しゃべくり漫才を始めたが全くうけなかった。昭和5年再結成したエンタツ・アチャコのコンビは、その独特なスタイルとイキの合った漫才で爆発的な人気を得た。昭和9年8月21日、東京新橋演舞場での「特選漫才大会」で披露した早慶戦は、当時人気絶頂の大学野球の天下二分の早慶

戦を題材に大衆に受け入れられた。近代漫才の元祖といわれる所以である。その後、アチャコは中耳炎で入院してコンビは解散したが、戦後アチャコは映画やラジオ番組に出演し喜劇人として人気絶頂であった。

老生が赤ん坊の頃、母親に抱かれ地下鉄心斎橋駅で、マネージャーを連れたアチャコに声を掛けられ「まるまる太った児や」と抱いてもらったと聞いたことがあり、老生が学生時代に落語にかかわった縁かとも思う。幼少のアチャコは九条第三尋常小学校の時、ガキ仲間と学校近くにあった繁栄座に通い、とうとう子役で舞台上立つ経験があり、その一人の土肥岩松君は、当院墓地の英霊の親戚筋にあたる。また、アチャコの孫は、レゲエミュージシャンの藤木久利氏で、老生と同じ桃山学院高等学校の3年先輩で、高麗橋でアチャコの妻が経営していた店を改装してタコ焼屋「ACHA KO」を営んでいる。

母親の店は昔、川柳仲間に来て行つて頂いたことがある。変な店で、女将が酔いつぶれて客の大阪府警の刑事さんたちが酔って店の差配をしていた。聞けば、上方落語の笑福亭松鶴が桂米朝と飲んでいて入り口に不動で立っていたそう。

昭和49年(1974)7月25日に逝去享年77歳。阿茶好院花徳朗法大居士。因みに、九条第三尋常小学校(現 九条東小学校)では創立90周年にアチャコが、百周年には市川右太衛門が招かれ、思い出話をしている。昔、九条は芝居小屋や寄席映画館も多く、演劇の街であった。



(右)横山エンタツ
(左)花菱アチャコ



『遊芸嫁人』
花菱アチャコ 著

☆お知らせ☆ 隠元禪師350年大遠諱

黄檗宗大本山萬福寺にて宗祖隠元禪師の350年大遠忌が行われます。九島院住職もお役をいたしておりますので、実施期間は萬福寺に滞在しております。ご不明な点は九島院までご連絡ください。



『坐禅と除夜の鐘』報告



檀信徒の皆さまへ



本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、坐禅の席数を減少し、マスク着用や撞鐘時の消毒のお願いをした上で開催。坐禅に約20名、除夜の鐘に約40名の参加者と新年を迎えることが出来て大変嬉しく思っています。まだまだ油断はできない状況ですが、気を緩めずに今年も過ごしたいと思えます。改めて本年も宜しくお願致します。(住職)

行事予定

※新型コロナウイルス感染状況によつては、変更もしくは中止する可能性もございます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

3/23 山門会 (春のお彼岸法要)
(別紙参照)

3/26 写経会 15時～18時
参加費 千円 (別紙参照)

3/27～4/3 隠元禪師350年大遠諱
黄檗宗 大本山 萬福寺
記念授戒会(申込制)・大遠忌法
要が行われます。
詳細は九島院までご連絡を…。

4/8 花まつり甘茶接待(西区仏教会
九条駅前での甘茶の接待です。

5/15 九島院マルシェ&お寺deヨガ
14時～
(別紙参照)

7/2 はじめての坐禅 16時～
(別紙参照)

※今年10月に大本山萬福寺への日帰りバスツアーを計画中!

九条から阪神三宮駅・近鉄奈良駅・(京阪出町柳駅)まで一直線!

永代供養墓 だいじせうそん
大亀地蔵尊
当院が永代に管理供養し、無縁仏とならないお墓で、道族・ご家族にも安心して頂けます。
宗旨・宗派は問いません
●ご縁のある方のご遺骨をお預かりの方
●墓地进行してお骨を移したい方
●お墓の継承者がいない方

永代墓加金
一霊30万円/二霊50万円
併せて永代祀堂位牌(2万~6万)が必要となります。(管理料は不要)

きょうとういん
黄檗宗(神) 九島院
雷亀山
TEL. 6583-2725 西区本町3丁目4番18号
http://kyutouin.or.jp

新規境内墓地もあります

令和4年 年忌早見表

年 忌 早 見 表			
年 忌	寂 年	年 忌	寂 年
1周年	令和3年	17回忌	平成18年
3回忌	令和2年	25回忌	平成10年
7回忌	平成28年	33回忌	平成2年
13回忌	平成22年	50回忌	昭和48年

お墓は必要ないけれど、すぐお祀されるのは寂しいという方へ 最大2割分まで

期間限定個別墓
永代供養付 **龍 睡**
りゅうすい
宗旨・宗派は問いません。

墓石に納めた方の命日より
6年後(7回忌)にお祀りいたします

個別にお参りの可能です

永代供養墓だけでも申し込み可能です

黄檗宗(神) 九島院
雷亀山
大阪市西区本町3-4-18
TEL. 06-6583-2725
http://www.kyutouin.or.jp

注意：1/17より払込取扱票(ゆうちょ銀行)での現金振込時に払込み料金110円が必要になるようです。

訃 報

○九島院檀家総代 尾崎高志氏逝去

(令和3年11月10日)

平成元年10月5日より当院の総代(世話人)・責任役員を勤めて頂きました。故人のご冥福をお祈りし、厚く御礼申し上げます。なお、補任として奥様の尾崎洋子氏に檀家総代を受任頂きました。

編集後記

▼昨年の北新地放火殺人事件は、容疑者を含

む26人が死亡する痛ましいものでした。九条でも昨年は、10月9日の九条商店街の呉服店からの出火で隣接するパチンコ店が全焼し4棟が焼損し1遺体が発見されました。

▼九島院でも、だるま堂が建つ前の隣家が建築中にボヤ騒ぎもあり他人事とは思えません。

▼当院大楠の樹下に『猫地藏』を祀っています。檀家某家の婆さんが大の愛猫家で、隣家が火事の時に愛猫が寝込んでいる婆さんを、襖を掻きむしり起こして九死に一生を得たので、愛猫の死後慰霊の為に家先に祀っていたものです。

▼「火伏せ」に霊験があり、老生も毎朝墓参りする一基で線香をあげています。(閑栖記)

▽昨年末に『坐禪と除夜の鐘』を1年ぶりに開催。無事に新年を迎えることが出来て嬉しく感じています。

▽新型コロナウイルス流行の気配が感じられています。まだまだ油断はできません。

▽春のお彼岸法要(山門念仏も昨年同様の対応になります。▽お寺のイベントの対応についても難しい判断を要しますが、今年予定のイベントは開催の方向で検討中です。

▽2月に大阪マラソンを出走予定です。無事に開催されるか心配ですが、日々練習に励んでいます。

▽目標を持つことで、自分自身のモチベーションを高めることができます。それは、目標以外のことににおいてもよい影響を与える事が出来ると思います。

▽私の今年の目標はフルマラソンを3時間以内で完走する事!皆様も一年の目標を立ててみませんか?(住職記)

● なじみの洋食店閉店 ●

40年間馴染みの洋食店『ファミリーHAMA』が12月11日に閉店した。老生が昔勤務していた扇町商業高等学校そばにある小さな洋食店だ。

8名も入れば一杯になるカウンターだけの店で、昔はディナーもやっていたが、もっぱら日替わりの洋食ランチ専門店、メニューはなく1種類だけだ。家庭的な雰囲気、地元で愛されていた。

家族でディナーに行くこともあったが、退職後も僧衣姿で立ち寄りランチ弁当を買って帰ることもしばしばであった。昨今は、犬たちとの散歩で行く大阪城公園の帰りに買ったランチ弁当を夕食にすることもあった。

油がしっかりとのったハンバーグにカレーコロケ、老生が特に大好きなビーフシチュー、特大2匹のエビにタルタルソースがたっぷりかかったエビフライ、土曜日の和風ビーフステーキが最高だ。

マスターは羽間正(はまただし)さん。ママの美也子さんと娘さんの3人で切り盛りしていた。価格も800円と安く、美味しさが評判で昼時には行列ができテイクアウトもしていて、さすがに75歳のマスターには体力の限界のよう閉店する事になった。寂しいかぎりである。

色紙に下手な都々逸をしたため、記念の花とともに進呈した。都々逸は、マスターの名前ただしを折り込んだ。

「たんと食べたよ だい好きランチ しまい寂しい 年の暮れ」

迷惑をかけないように昼時を避け、13時半にランチ弁当を頂きに行った。店には本当に最後の客が2名いた。

ランチは夕食で頂き、思い出話をしながら美味しく頂いた。40年の歳月を、マスターのご苦勞を嘸みしめながら……。閉店を一番悲しんだのは愚妻だ。だって、ファミリーの美味しいランチで、時には夕食を作らずに済むから。でもこのことはマスターには秘密である。



九島院の公式LINEアカウントを作りました!

さんもんえ 山門会 (春彼岸法要)

3 月 2 3 日 (水)

午後 1 時半 より

※ご先祖供養 宗旨に関係ありません※
ご回向お申込み下さい

本年も清興は中止します

ご 案 内

注意：1/17より払込取扱票(ゆうちょ銀行)での現金振込時に払込み料金110円が必要になるようです。